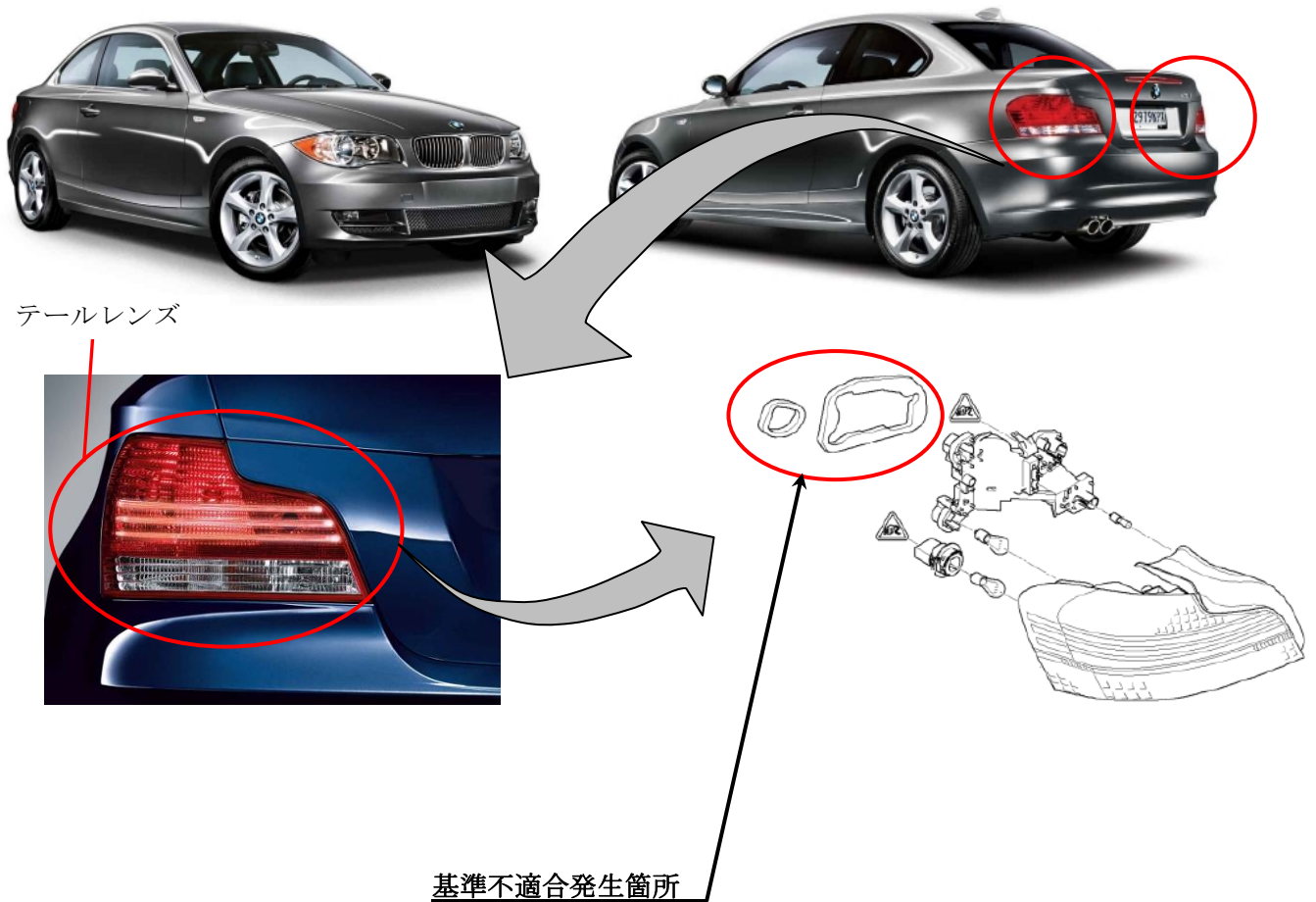


改善箇所説明図



テールレンズのシーリング材が不適切なため、シーリング材の気化成分により発光ダイオード（LED）の電気基板の接続部が腐食して、接触不良をおこすことがある。そのため尾灯および駐車灯が点灯しないおそれがある。

改善措置の内容

全車両、テールレンズの尾灯および駐車灯の点灯状況を確認し、左右とも点灯した場合はテールレンズのシーリング材を対策品と交換し、片方どちらかが点灯しない場合はテールレンズを左右とも対策品と交換する。

識別

ランプホルダーハウジングの中央部に白色ペイントを塗布する。